

美作市社会福祉協議会 地域福祉活動計画策定にあたり

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会
会長 有元敏衛



この計画は、美作市社会福祉協議会が、地域住民や多様な機関、団体と連携・協働しながら地域福祉活動を進めるために策定を行った民間の福祉計画です。

近年、少子高齢化の急速な進展と近隣との結びつきや地域社会との関わりが希薄化する中で、地域福祉を取りまく社会環境は大きく変化し、福祉ニーズは多様化・増大化の一途をたどっております。

このような情勢のもと、「地域福祉を推進する団体」として社会福祉法に位置づけられている社会福祉協議会は、住民参加型の福祉活動を基軸に、会員ならびに地区社協の皆様をはじめ、多くの関係各位の参加・協力のもと地域福祉の推進に取り組んでおります。

しかし、それぞれが持っている意識や価値観、思い、情報の内容や量の違いなどから、市民の参画や個人・団体同士の連携・協働を進め、成果を上げていくには、それなりの時間や手順が必要であり、この計画の策定と推進は、そのための一つの方法として位置づけることができます。

この計画の策定にあたっては、市民や福祉関係機関・団体、学識者など、多くの方々のご協力をいただきながら、約2年半の歳月をかけ、課題の把握や集約、解決策の検討、計画案の検討などを進めてまいりました。この過程においてご協力をいただいた方々は、延べ3,000名以上になります。

地域福祉活動計画は、“みんなで支え みんなで築く 福祉のまち 美作”を基本理念として、10の活動目標を掲げております。美作市社会福祉協議会は、平成23年度から5カ年、この計画に基づき重点事業を実施するために、適切な事業の調整と運営を図り、子供からお年寄りまで、障がいの有無にかかわらず人と人との「福祉の心」の繋がりを大切にしたい取り組みを展開し、幅広い市民・機関・団体の方々と手を携えながら、全職員が一丸となって地域の福祉力を一層高めてまいり所存であります。

市民の皆様、関係機関・団体の皆様には、今後もより一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、計画の策定にあたり、多大なるご尽力を賜りました地域福祉活動計画策定委員会の小坂田稔委員長をはじめ、各委員の皆様、関係者各位の皆様に対し、心から御礼を申し上げます。